

1

同じぶぶんをもつかん字

教科書
上44
ページ
45

○めあて
同じぶぶんをもつかん字を正しくつかう。

2

1 つぎの かん字の 同じ ぶぶんを 見つけ、○でかこみましよう。

① 何 ② 体 ③ 絵 ④ 紙 ⑤ 組

① 林 ② 森 ③ 村 ④ 校 ⑤ 木

2 かん字に ふりがなをつけて 読みましよう。

- ① 学校で かん字を まなぶ。
- ② つかれたので 体を 休める。
- ③ 赤い線を 紙に 書く。
- ④ 晴れた 日に でかける。
- ⑤ よく切れる 小刀を つかう。

3 にている かん字を 書いてみましよう。

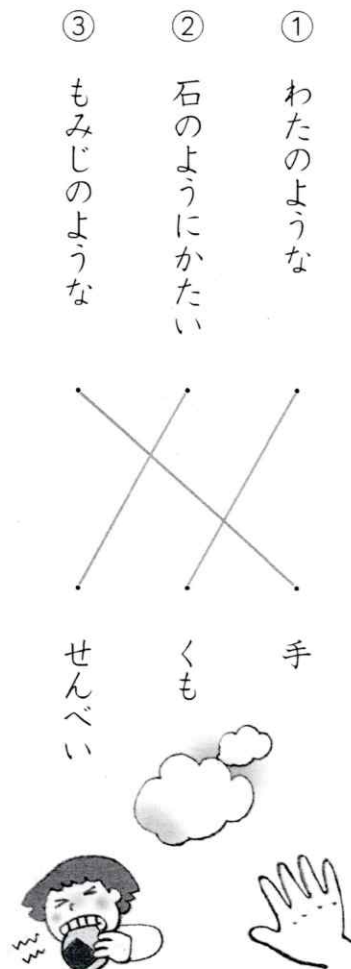
① 石 と 右
② 花 と 草
③ 雪 と 電
④ 国 と 園

4 二つの かん字の 同じ ぶぶんを □ に書きましよう。

近 通 数 教 読 話
① 之 ② 文 ③ 言
先 光 今 会 町 男
④ 儿 ⑤ 人 ⑥ 田

3

1 絵を見て いみがあうように 線でつなぎましょう。



2 () にあうことばを からえらんで 書きましょう。

- ① 魚のように すいすいと (およぐ)。
- ② とりのような こえで (うたう)。
- ③ きかん車のように カブよく (はしる)。
- ④ にもつを 山のように (つむ)。

うたう はしる およぐ つむ

3 「スイミー」を読んで、「...のような」や「...みたいな」の
いい方を みつけましょう。

- ① にじ色の (ゼリー) のような () くらげ。
- ② (水中ブルドーザー) みたいな () いせえび。
- ③ (ドロップ) みたいな () 岩から 生えている、こんぶや
わかめの 林。
- ④ もも色の (やしの木) みたいな () いそぎんちゃく。

4 () に あう ことばを から えらんで 書きましょう。

- ① (ゆき) () のような 白さ。
- ② (こおり) () のように つめたい手。
- ③ (おに) () みたいな 顔。

おに ゆき こおり

1 つぎの文に 点(・)と 丸(○)を一つずつつけましょう。

① わたしは、おやつに チョコレートと ドーナツを
たべました。

② 雨が、きゆうに ふりだした。

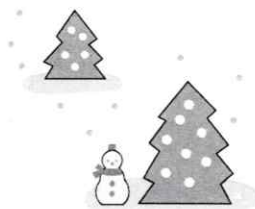


③ わたしの たからものは、きれいな ハンカチです。

④ 雪が、しんしんと つもる。

⑤ かみなりが、ゴロゴロと なる。

⑥ 目黒区^{めぐろく}の 鳥^{とり}は、しじゅうからです。



2 人の 話した ことばに かぎ(「」)を つけましょう。

① きのお、ぼくが、おやつのケーキを食べようとしたら、弟がきて、
「ぼくにもちようだい。」

と言いました。ぼくは、

「じゃあ、半分ずつに分けようね。」

と言って、おさらを二まいもってきました。

②

ぴこたんは、おどろいて、

「ぼくをよんだのは、だれなの。」
とききました。

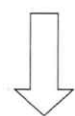
かん字を 作^{つく}ってみよう

教科書
上 104
ページ
105

○あて二つのかん字を組み合わせるとあたらしいかん字ができることをしる。

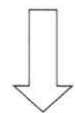
1 二つの ぶぶんを 組み合わせて かん字を 作りましょう。

① 竹 + 合



答

⑤ 言 + 売



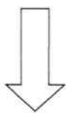
読

② 日 + 月



明

⑥ 山 + 石



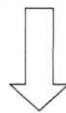
岩

③ 立 + 日



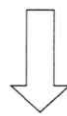
音

⑦ 門 + 日



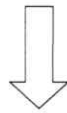
間

④ 田 + 力



男

⑧ 木 + 寸



村

2 つぎの かん字は 二つに わけることができます。二つに わけてみましょう。

① 星



日

+

生

② 絵



糸

+

会

③ 晴

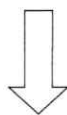


日

+

青

④ 細



糸

+

田

⑤ 聞



門

+

耳

3 ぶぶんを 組み合わせて できる かん字を 作りましょう。

雪

話

花

など

言

ヨ

化

日

雨

サ

考

時

1 つぎの文の主語に——をひきましよう。

- ① がまくんが 言いました。
- ② お手紙が 来る。
- ③ チューリップが きれいだ。
- ④ アイスクリームは つめたい。
- ⑤ がまくんは よろこびました。
- ⑥ さくらが さく。

2 じぶんで かんがえて（ ）に主語をいれましよう。

- ① (星、ライト など) が ひかる。
- ② (ケーキ、ハンバーグ) は おいしい。
- ③ (友だち、先生 など) が 本を読む。

3 つぎの文の述語に——をひきましよう。

- ① かえるくんが のぞきました。
- ② がまくんは よろこびました。
- ③ りんごは 赤い。
- ④ これは いちごです。
- ⑤ スイミーだけが まっくろ。
- ⑥ かえるくんとがまくんは 友だちです。

4 () 中のことをえらんで かきましよう。

- ① ライオンが (はしる) 。
 - ② ライオンは (はやい) 。
 - ③ ライオンは (どうぶつだ) 。
- 順不同

はやい はしる どうぶつだ

5 じぶんで かんがえて () に述語をいれましよう。

- ① とりが (とぶ) など () 。
- ② あかちゃんは (かわいい) など () 。
- ③ キリンのくびは (ながい) など () 。

1

— のかん字の読み方を書きましょう。

頭

頭を	さげる	(あたま)
先頭		(とう)

九

九月	(く)
九つ	(この)

今

今すぐ	(いま)
今週	(こん)

日

三日	(か)
日曜日	(にち)

歌

校歌	(か)
歌う	(うた)

遠

遠足	(えん)
遠い	(とお)

組

二年一組	(くみ)
かたを組む	(く)

楽

音楽	(がく)
楽しい	(たの)

花

花たば	(はな)
花びん	(か)

2

たくさんさんの読み方がある——線のかん字の読みがなを書きましょう。

① 上

おく上	(じょう)	(うえ)
たなの上		
(かみ)		(のぼ)
川上		かいだんを上る
上ばき	(うわ)	
本を	つみ上げる	(あ)

③ 生

先生	(せい)
生まれる	(う)
ひげを	(は)
生やす	
百さいまで	(い)
生きる	

② 下

(か)	(くだ)
ろう下	さか道を下る
(した)	(さ)
くつ下	頭を下げる
(げ)	
下校	
(お)	
にもつを下ろす	

④ 六

(ろく)	
六年生	
(むい)	
五月六日	
(むっ)	
六つ	

1 の中から()にはいることばを見つけていれましょう。

- ① 犬が(ワンワン) ほえる。
- ② 汽車が(ゴトゴト) 走る。
- ③ (マフラー)を 首にまく。
- ④ 朝、(パン)を食べて、(ジュース)をのみました。
- ⑤ とけいが(チクタク)と うごく。
- ⑥ (セーター)を きる。

パン ゴトゴト マフラー ワンワン ジュース セーター チクタク

2 しっているがっきの名まえをかたかなで書きましょう。

(ピアノ) (バイオリン)
(オルガン) (トランペット)
など)

3 つぎのことばをかたかなで書きましょう。

あ ん で る せ ん

①

ア
ン
デ
ル
セ
ン

のどう話。

②

赤い
ラ
ン
ド
セ
ル
ら ん ど せ る

い ぎ り す

③

イ
ギ
リ
ス

から来ました。

4 しっていることばをかたかなで書きましょう。

国の名前	たべもの	どうぶつ
アメリカ、フランス、ドイツ	アイスクリーム、ハンバーグ	ライオン、パンダ、カンガルー
など	など	など

1 つぎのことはでふさわしいのはどちらですか。○でかこみましよう。

① ドアを
トントン
コロコロ とたたく。

② 鳥が
ケロケロ
ピピピピ となく。



③ かみなりが
ゴロゴロ
チロチロ となる。

④ 大きな岩が
ころころ
ころころ ころがる。

⑤ おとうさんが
がみがみ
かみかみ おこる。

⑥ けむりが
もぐもぐ
もくもく とあがる。



2 つぎの () にふさわしいことばを からえらんで書きましよう。

① 雨が (ザーザー) ふる。

② 星が (きらきら) とかがやく。

③ こまが (くるくる) まわる。

④ みんなが (くすくす) わらう。

⑤ だいこんを (ごしごし) あらう。

⑥ (パチパチ) と手をたたく。

⑦ ごはんを (もりもり) 食べる。

⑧ たいようが (ぎらぎら) とてる。

⑨ さむさで (ぶるぶる) ふるえる。

くすくす パチパチ くるくる もりもり ぶるぶる
ごしごし きらきら ザーザー ぎらぎら

1 ことばのなかまをあつめましょう。

① きせつをあらわすことばを かん字で書きましょう。

春 夏 秋 冬

② 色をあらわすことばを かん字で書きましょう。

赤 青 白 黒 黄

など

③ 空に見られるものを かん字で書きましょう。

月 雲 星

など

2 体のぶぶんのかん字を書きましょう。

(いくつ 書けるかな?)

手 足 目 耳 口 頭 顔 首

など

3 親やきょうだいのかん字を書きましょう。

父 母 兄 弟 姉 妹

ちち

はは

あに

おとうと

あね

いもうと

4 どうぶつとしよくぶつのかん字を集めましょう。

犬 馬 牛 鳥 魚 虫

いぬ

うま

うし

とり

さかな

むし

米 こめ

麦 むぎ

茶 (お)ちゃ

花 はな

草 くさ

正しいかなづかいで書こう

教科書
下120
ページ

○あて「わ・は」「え・へ」「お・を」に気をつけて正しいかなづかいで書け。

1 正しいつかい方のほうを○でかこみましょう。

① わたし は わ 白組になりました。

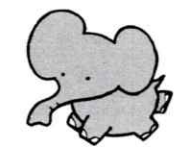
② 学校 え へ いきます。



③ いちご を お たべました。



④ ぞう は はながながい。



⑤ 石 を お ひろう。



⑥ おとうさんは会社 へ え 行く。



2 「は・わ」「え・へ」「お・を」の正しいほうを書きましよう。

① ひろ子さん は おとうさん を おかえにえき へ

② おかあさんのゆび わ です。



③ あの川に わ にが、すんでいる。



④ わたし は 花の え をかきました。



⑤ お には そと。

3 「や・や」「ゆ・ゆ」「よ・よ」に気をつけて 読みましよう。

○きゅうきゅうしゃで、びょういんへいく。

○ちゅうしゃは、大きらいだ。

○ねこは、ニャーとなく。